

インドネシア入国手順

2022年10月現在、直行便でインドネシア入国の際には、出発の14日以上前に2回の接種を完了していて体調不良が認められなければ、到着後の隔離やRT-PCR検査は必要ありませんがご入国に際して、いくつかの条件が必要です。下記①～④をご熟読ください。
①は、なるべくお早目に、②はご出発の2日前から日本出国までに行ってください。

① ワクチン接種証明書の持参

日本国内で発行されるワクチン接種証明書(海外用/英文)を印刷してお持ちください。

マイナンバーカードをお持ちの方はデジタル庁 HP より、新型コロナワクチン接種証明書アプリのダウンロード・ご登録が可能です。電波環境や携帯バッテリー不足時などに備え印刷してご携帯されることをおすすめします。

マイナンバーカードをお持ちではない方は、紙の接種証明書の発行も可能です。

ワクチン接種時に住民票のあった市区町村にて申請をお願いいたします。

日本ご帰国の際にも必要となるため、紛失されないようご注意ください。

デジタル庁
新型コロナワクチン接種証明書アプリ



digital.go.jp/policies/vaccinecert/
「ワクチン接種証明書」で検索

インドネシア政府 健康観察アプリ” PeduliLindungi” について

インドネシア政府は健康観察アプリ” PeduliLindungi” のダウンロード・登録を推奨しております。

ご登録が可能な方は、右のQRコードを読み取り、事前登録をお願い致します。“PeduliLindungi” の認証には1か月以上お時間を要する場合がございます。スマートフォンをお持ちでない方、“PeduliLindungi” の登録ができない場合や、認証が間に合わない場合は、①のワクチン接種証明書(海外用/英文)でも代用可能です。

GOH
PeduliLindungi 登録マニュアル



garudaholidays.jp/pdf/peduliLindungi.pdf

iOS (iPhone をご利用の方)
PeduliLindungi ダウンロードはこちら



「PeduliLindungi iOS」で検索

Android
PeduliLindungi ダウンロードはこちら



「PeduliLindungi Android」で検索

② 電子税関申告書 (e-CD) の事前登録

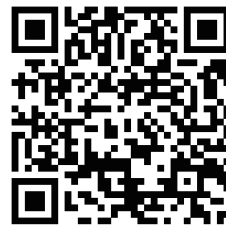
ご出発2日前より税関申告の登録が可能です。登録は下のQRコードよりお願いいたします。

到着空港が
バリ島(デンパサール)空港の場合



bcngurahrai.beacukai.go.id/ecd/?h=beranda
「Denpasar ECD」で検索

到着空港が
ジャカルタ/スカルノ・ハッタ空港の場合



ecd.beacukai.go.id/cdonline.html
「Soekarno Hatta ECD」で検索

電子税関申告書 (e-CD) の登録画面について

電子税関申告書 (e-CD) のウェブ画面が開いたら ENGLISH を選び下記画面まで NEXT でお進みください。

画面 1

画面 2

画面 3

画面 4

画面 5

ダウンロードまたは、スクリーンショットで保存しインドネシア入国時に提示してください。

③ VISA ON ARRIVAL(VOA) について

現在、新型コロナウイルス感染防止策の一環として、外国人の入国制限措置がとられています。

観光、社会文化訪問（親族、社会文化団体、教育機関訪問）、商用訪問（会社訪問、商談、会議出席等、就労を伴わないもの）、政府の用務を目的とする30日以内の滞在については、主要空港又は港において入国時に到着ビザ（VoA: Visa on Arrival）の取得が可能です（ビザ免除についてはこちらを参照ください）。但し、ビザ取得時やインドネシア入国時、滞在許可取得時等においてパスポートの残存有効期間に制限が設けられていますので、パスポートの有効期間を確認の上、出張や旅行など短期間での滞在を予定されている方は、渡航前に必要に応じて本邦等でパスポート更新を行って下さい。

料金：最大30日間の滞在まで500,000ルピア

※2019年5月より、到着ビザ（VoA）の料金が50万ルピアに変更となりました。

④ インドネシア到着後の入国手順



【2022年10月改定：インドネシア入国手順は予告なく変更になる場合がございます】